

運賃改定の申請について

(補足説明資料)

2025年4月11日
首都圏新都市鉄道株式会社

申請理由

- 当社は、秋葉原～つくば間（58.3km）を結ぶつくばエクスプレス（TX）線において、安全・安定・安心輸送を提供するとともに、お客様や沿線住民の皆様のライフスタイルをサポートするサービスや高架下等を活用した地域貢献に取り組んでまいりました。TX線の輸送人員は、2005年8月の開業以後、順調に増加し、2019年度には約1億4,310万人（2006年度比約202%）に達しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により2020年度は約1億45万人まで落ち込みました。コロナ禍による行動変容も見受けられますが、その後は回復傾向にあり、2023年度は約1億3,868万人（2019年度比約97%）でした。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
輸送人員(千人)	143,106	100,447	110,610	126,380	138,680

- これまで車両・鉄道施設等の保守管理に加え、輸送人員の増加に適切に対応すべく、車両の増備や秋葉原駅の出入口増設、入出庫線の複線化等、混雑対策をはじめとする安全・安定・安心輸送及び充実したサービスの提供に資する設備投資を順次実施してきました。



TX-3000系（2020年導入）



複線化した入出庫線

- まもなく開業から20年を迎え、最高時速130キロ運転を支えてきた車両や鉄道施設の大規模更新、混雑対策のための車両の長編成化の実施、総合基地の増強等が急務となっています。
- また、（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構に対する債務残高は、2023年度末時点で約4,357億円であり今後も約20年間、毎年約200億円の償還を行っていく必要があります。
- 将来にわたって安全・安定・安心輸送の維持・向上を図りつつ、持続可能な経営を行うため、開業以来初（消費税率変更によるものを除く）となる運賃改定を申請しました。

改定の概要・ポイント（※申請及び届出による改定内容を含む）

概要

- 実施日 2026年3月（予定）
- 申請内容 普通旅客運賃、定期旅客運賃（通勤・通学）
- 改定率・増収率 12.2%（定期外8.2%・通勤定期20.2%・通学定期△15.3%）

ポイント

- 値上げとなる券種
大人普通旅客運賃（IC・きっぷ）、小児普通旅客運賃（きっぷ）、通勤定期旅客運賃
- 子育て世代の負担軽減のため据え置き又は値下げとなる券種
小児普通旅客運賃（IC）、通学定期旅客運賃

種別		現行	申請
普通券	大人	IC : 初乗168円／最長1,205円 きっぷ : 初乗170円／最長1,210円	IC : 初乗180円／最長1,280円 きっぷ : 初乗180円／最長1,280円
	小児	IC : 大人の半額 きっぷ : 大人の半額	IC : 13キロまで据え置き、14キロ以降200円均一 きっぷ : 大人の半額
定期券	通勤	平均割引率 : 40.6%	平均割引率 : 37.4%
	通学	平均割引率 : 60.4%	平均割引率 : 70.0% （小児19キロ以降 5,000円均一 ）

券種別 改定内容

< 普通旅客運賃 >

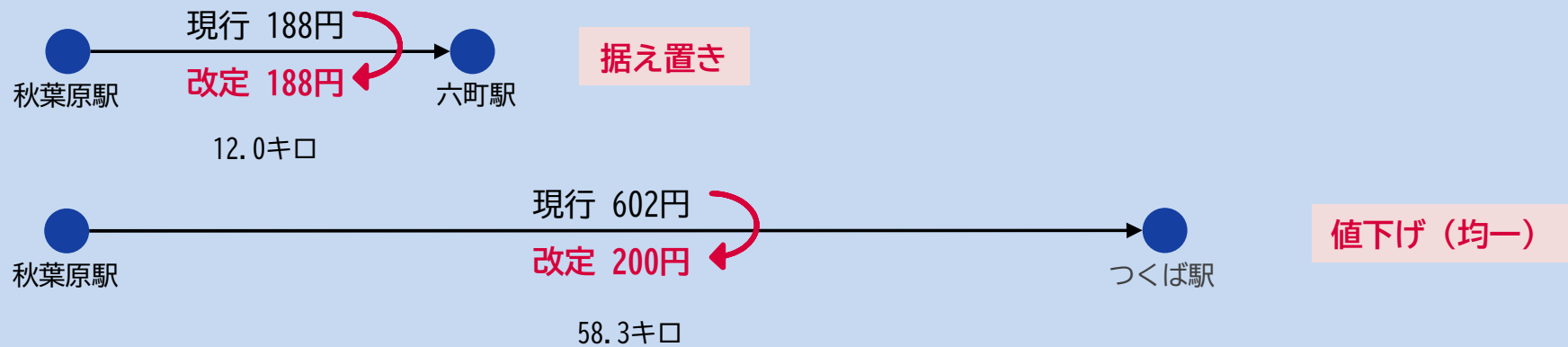
大人普通旅客運賃（IC・きっぷ）

初乗運賃は現行の（IC168円・きっぷ170円）から180円（IC・きっぷ共通）に値上げし、最大運賃は現行の（IC1,205円・きっぷ1,210円）から1,280円（IC・きっぷ共通）に値上げします。

小児普通旅客運賃（IC）

初乗りから13キロまでは現行運賃を**据え置き**、14キロ以降は**200円均一**に設定します。

例：秋葉原駅からの運賃 < 小児普通旅客運賃（IC） >



小児普通旅客運賃（きっぷ）

現行通り大人の半額とするため、上記大人普通旅客運賃の改定に伴い値上げとなります。

券種別 改定内容

< 定期旅客運賃 >

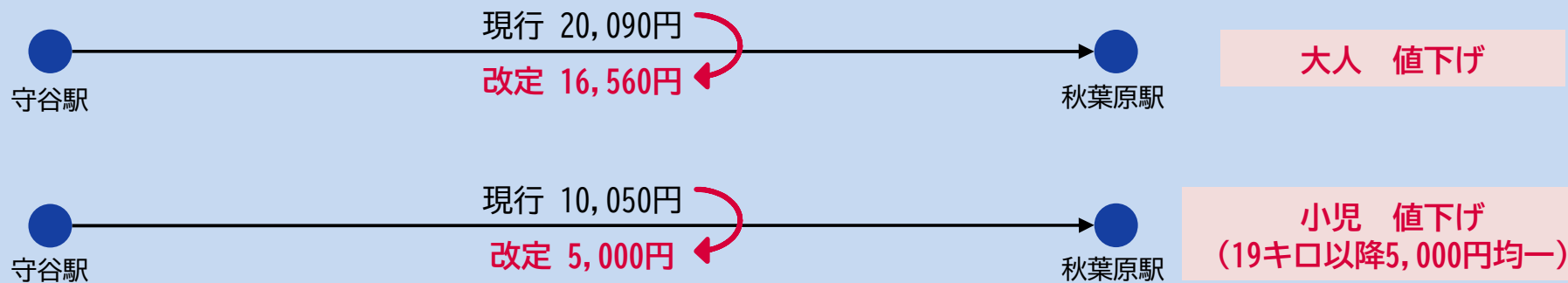
通勤定期旅客運賃

普通旅客運賃に基づいて算出する通勤定期旅客運賃に対する割引率を、現行の平均割引率40.6%から37.4%に引き下げることで値上げします。

通学定期旅客運賃

普通旅客運賃に基づいて算出する通学定期旅客運賃に対する割引率を、現行の平均割引率60.4%から70.0%に引き上げることで**値下げ**とします。さらに小児通学定期旅客運賃は、これに加えて19キロ以降は、**5,000円均一**とします。

例：守谷駅からの運賃 < 通学定期旅客運賃 1か月（大人・小児） >

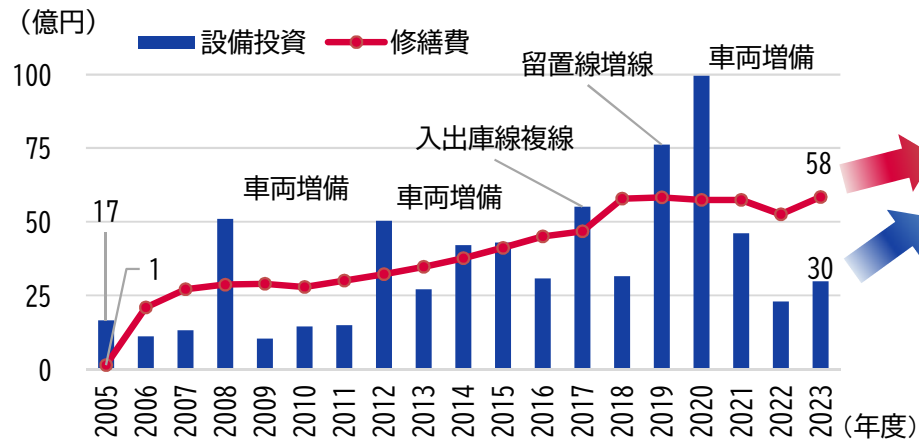


定期券長期間割引の割引率引き下げ

通勤・通学定期の3か月定期及び6か月定期について、現行1か月定期旅客運賃の3倍を5%割引したものを3か月定期旅客運賃とし、6倍を10%割引したものを6か月定期旅客運賃としています。今回、それらの割引率を3か月定期は2%に、6か月定期は4%に割引率を引き下げることで値上げします。

※これらの割引率変更を加味しても、通学定期については大人、小児共に全区間において値下げとなります。

設備投資と修繕費の推移



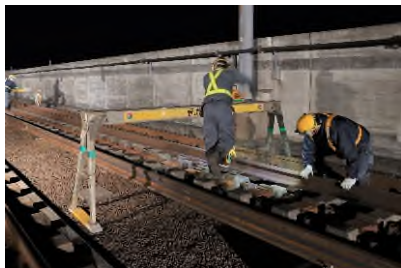
経年劣化した鉄道施設等への対応



ホームドアの更新



車両の更新
(写真：開業時導入のTX-1000系)

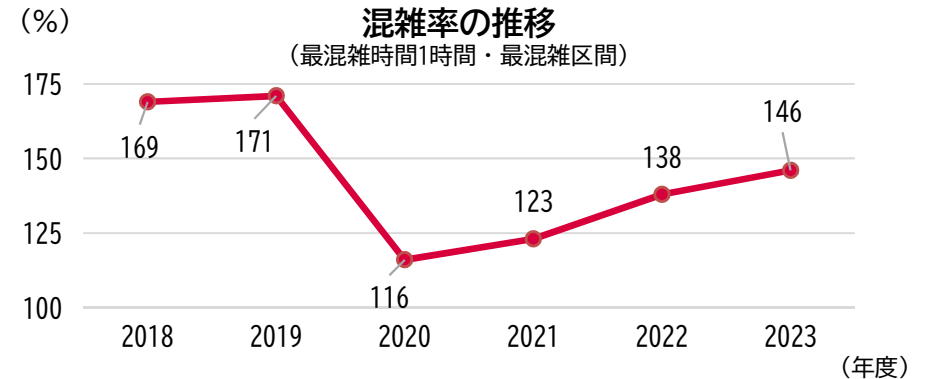


レール交換



変電所や信号設備の更新

混雑緩和等への対応



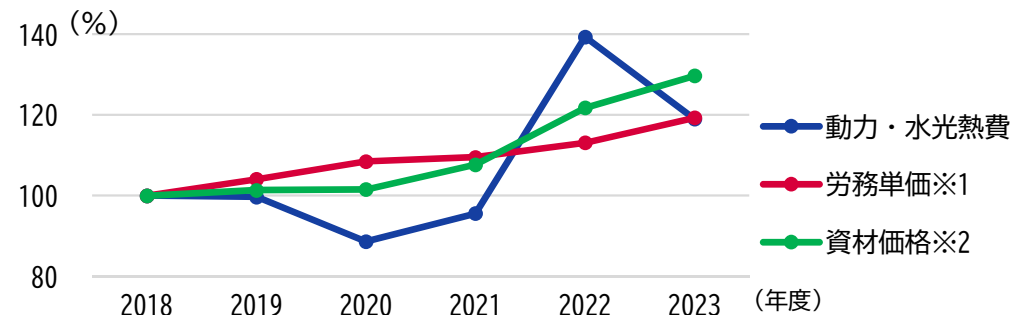
8両編成化事業

2030年代前半の供用開始を目指して、現在はホーム延伸工事を順次実施中です。ホーム延伸工事完了後、ホームドア設置工事や列車停止位置変更に伴う信号・通信工事を実施する予定です。

総合基地整備事業

8両編成化等の今後の車両運用等に対応するため、基地を拡張する総合基地整備事業を推進します。

近年の経費上昇 (2018年度を100とした場合)



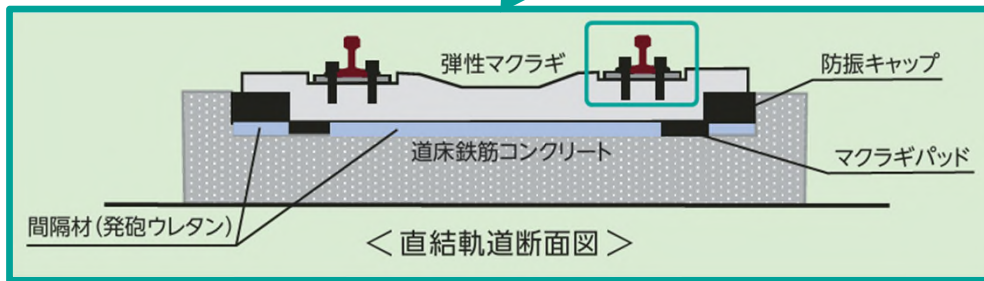
※1：公共工事設計労務単価（全国全職種平均） ※2：建設資材物価指数（東京・建設総合平均）

安全性と生産性の向上

ATO（自動列車運転装置）によるワンマン運転の導入により、ヒューマンエラーを防止し安全性を向上させつつ、省人化を実現しています。また、弾性マクラギ直結軌道の採用により、省メンテナンス化を図り、安全性を確保しつつ生産性を向上しています。



運転台



弾性マクラギ直結軌道

鉄軌道各社の人件費率（人件費/売上）

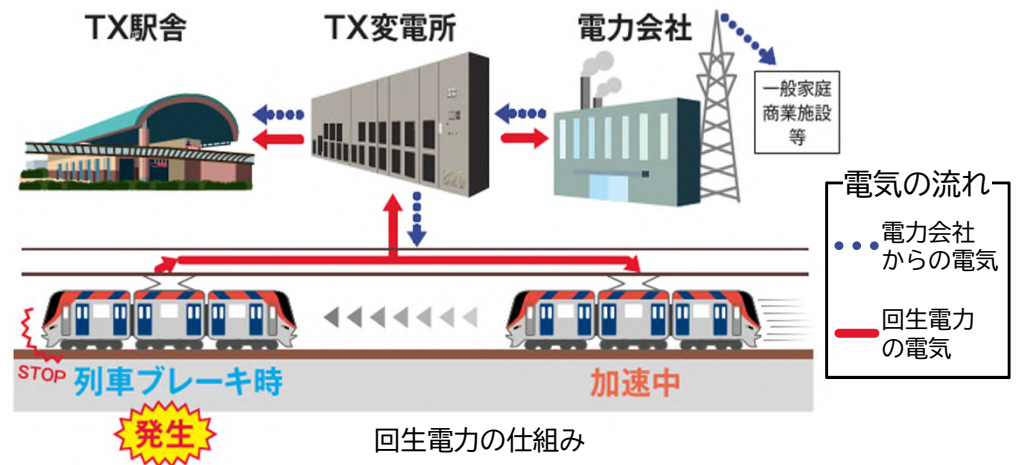
当社	JR	大手	中小	公営
15.0%	23.1%	30.3%	29.6%	27.0%

※2022年度 鉄道統計年報記載の数値に基づき算出

環境負荷の低減

回生電力の有効活用

列車がブレーキをかけた時に発生する回生電力を走行中の他の列車や駅照明、エレベーター等で再利用しています。さらに余剰電力は電力会社に供給し、エネルギーの有効利用に貢献しています。



ATO運転への惰行制御の導入による省エネ運転

列車がある一定の速度に到達した後、電力を使わずに車両の慣性のみによって走行する制御を持った惰行制御の導入により、列車走行時の使用電力を削減しています。

車両主制御装置へのSiC素子採用

TX-3000系の主制御装置にSiC素子を採用し、消費電力量を13%削減できました（既存車両比）。従来の主制御装置に比べて電流のオンオフ時の電力損失が少なく、モーターを効率的に使用できます。



主制御装置

8両編成化事業と並行して進める新たな取組み

新造車両の導入検討

8両編成化事業や車両の老朽化に伴う新造車両（TX-4000系）の導入の検討を進め、お客様の乗り心地等を向上を目指します。

乗務員モニタの車上化

乗務員はホームの確認にホーム上に設置されたモニタを使用していますが、モニタを列車内に移設することで、乗務員の視認性向上を図ります。



乗務員モニタ（イメージ）

「安全・安定・安心」輸送の維持・向上

駅非常停止ボタン設置

全駅のホーム上と駅事務室に非常停止ボタン（ボタン操作により、当該駅構内に停止信号を現示させる装置）を設置します。



駅非常停止ボタン（イメージ）

デジタル技術を活用した保守の導入検討

社員の安全性・生産性向上、施設や設備の管理の高度化を図るべく、鉄道施設等の保守におけるデジタル技術の活用を検討します。

利便性向上・サービス充実

TXアプリによる情報提供の充実

情報の即時発信サービス提供と新たなサービスの展開を目的としたTXアプリを開発します。運行情報のプッシュ配信や列車走行位置・運行状況をリアルタイムで配信する予定です。今後は沿線の魅力発信や利用促進につながる機能追加を検討します。



TXアプリ（イメージ）

QR乗車券システム・クレジットカード等による決済システムの導入

新たな乗車券種導入や決済手段の多様化への対応として、QR乗車券システム及びクレジットカード等による決済システムを導入します。また、TXアプリ等でQR企画乗車券の事前購入が可能なシステムの構築に向けた調査に着手し、お客様が所持しているスマートフォンで自由に乗車券が購入できる環境を整備し、購入時のお客様の利便性向上を検討します。



新型自動改札機（イメージ）



TXアプリでの乗車券（イメージ）

運賃改定の概要（参考①）

普通旅客運賃 運賃表

※申請及び届出による改定内容を含む

※赤字部分は据え置き・値下げ

（単位：キロ、円）

キロ程	大人						小児					
	1円単位運賃 (IC)			10円単位運賃 (きっぷ)			1円単位運賃 (IC)			10円単位運賃 (きっぷ)		
	現行	申請	差額	現行	申請	差額	現行	申請	差額	現行	申請	差額
1～3	168	180	12	170	180	10	84	84	0	90	90	0
4～5	210	230	20	210	230	20	105	105	0	110	120	10
6～7	251	271	20	260	280	20	125	125	0	130	140	10
12～13	377	412	35	380	420	40	188	188	0	190	210	20
14～15	419	454	35	420	460	40	209	200	△9	210	230	20
16～18	471	513	42	480	520	40	235	200	△35	240	260	20
52～54	1,100	1,175	75	1,100	1,180	80	550	200	△350	550	590	40
55～57	1,152	1,227	75	1,160	1,230	70	576	200	△376	580	620	40
58～59	1,205	1,280	75	1,210	1,280	70	602	200	△402	610	640	30

運賃改定の概要（参考②）

定期旅客運賃 運賃表

※申請及び届出による改定内容を含む

※赤字部分は値下げ

（単位：キロ、円）

キロ程	通勤定期						通学定期					
	大人1か月			小児1か月			大人1か月			小児1か月		
	現行	申請	差額	現行	申請	差額	現行	申請	差額	現行	申請	差額
1～3	6,020	6,810	790	3,010	3,410	400	4,010	3,240	△770	2,010	1,620	△390
4～5	7,530	8,700	1,170	3,770	4,350	580	5,020	4,140	△880	2,510	2,070	△440
6～7	9,030	10,590	1,560	4,520	5,300	780	6,020	5,040	△980	3,010	2,520	△490
14～15	15,070	17,390	2,320	7,540	8,700	1,160	10,030	8,280	△1,750	5,020	4,140	△880
16～18	16,950	19,660	2,710	8,480	9,830	1,350	11,300	9,360	△1,940	5,650	4,680	△970
19～21	18,830	21,940	3,110	9,420	10,970	1,550	12,550	10,440	△2,110	6,280	5,000	△1,280
22～24	20,710	23,820	3,110	10,360	11,910	1,550	13,800	11,340	△2,460	6,900	5,000	△1,900
52～54	39,540	43,740	4,200	19,770	21,870	2,100	26,350	21,240	△5,110	13,180	5,000	△8,180
55～57	41,420	45,620	4,200	20,710	22,810	2,100	27,610	22,140	△5,470	13,810	5,000	△8,810
58～59	43,300	47,500	4,200	21,650	23,750	2,100	28,870	23,040	△5,830	14,440	5,000	△9,440

運賃改定の概要（参考③）

大人通勤定期旅客運賃 運賃表（1か月・3ヶ月・6か月）

※申請及び届出による改定内容を含む

（単位：キロ、円）

キロ程	1か月定期			3か月定期			6か月定期		
	現行	申請	差額	現行	申請	差額	現行	申請	差額
1～3	6,020	6,810	790	17,160	20,030	2,870	32,510	39,230	6,720
4～5	7,530	8,700	1,170	21,470	25,580	4,110	40,670	50,120	9,450
6～7	9,030	10,590	1,560	25,740	31,140	5,400	48,770	61,000	12,230
22～24	20,710	23,820	3,110	59,030	70,040	11,010	111,840	137,210	25,370
25～27	22,600	26,090	3,490	64,410	76,710	12,300	122,040	150,280	28,240
52～54	39,540	43,740	4,200	112,690	128,600	15,910	213,520	251,950	38,430
55～57	41,420	45,620	4,200	118,050	134,130	16,080	223,670	262,780	39,110
58～59	43,300	47,500	4,200	123,410	139,650	16,240	233,820	273,600	39,780